



2025年度  
B&G サポーター  
登録の手引き

2025年3月

公益財団法人 B&G 財団

# 1. 概要

## (1) 公益財団法人 B&G 財団とは

海洋性レクリエーションをはじめとする自然体験活動などを通じて、次代を担う青少年の健全育成と幼児から高齢者までの“心とからだの健康づくり”を推進している団体です。1973年に設立され、ボートレースの収益金により、全国480市町村に地域海洋センター（プール・ボートハウス・体育館）を建設し、地元自治体に無償譲渡しました。また、施設づくりだけでなく、組織・指導者づくりをはじめ、現在では、地域活性化やインクルーシブ社会の実現等に向けて、様々な事業を展開しています。 <https://www.bgf.or.jp/>

## (2) B&G サポーターとは

「B & G サポーター」は、水辺の安全に関する知識普及・啓発活動を行う学校、地域のサークル、成人クラブなどの団体が、同活動を通じて水辺の体験活動に繋がっていけるよう B&G 財団が支援する組織の総称です。

2022年度から、サポーターの活動を通じて、子供から高齢者までの水辺における自然体験機会を増やしていくことを目的にスタートしました。

## (3) 登録趣旨

- ・新規サポーター登録制度は、B & G財団の活動に賛同し、子供たちの水辺の安全教育に尽力する団体を支援し、地域における水辺の自然体験活動を促進する制度です。サポーター登録することにより、申請団体側の水辺の安全教育・体験機会の拡充が図れる団体を登録します。
- ・登録を希望する団体は、申請書等をご提出頂きます。提出書類をもとに選考やヒアリング等の審査を行い、「B&G サポーター」として登録を行います。
- ・新規で登録となったサポーターには、活動を推進するために必要なライフジャケット等の指定安全器材のほか、マリンスポーツなどを楽しむ活動器材を配備。おおむね3年間、活発な運営実績が確認できたサポーターには、器材を無償譲渡します

## 2. 登録申請要領

### (1) 対象団体

水辺のフィールドにおける活動を手法として、青少年の育成や地域貢献活動、水辺の安全に関する知識普及・啓発活動を行う団体・学校等  
新規で団体を立ち上げて新たに活動を始める団体（個人）も対象です。

#### ① 活動内容

「B&G 財団」の理念及び「B&G サポーター」の趣旨に賛同し、主に水辺を中心とする自然体験活動であること。

- (1) 水辺の安全に関する知識普及・啓発活動を実施していること
- (2) 上記活動を通じて屋外フィールドにおける自然体験活動の計画があること

#### ② 活動場所

定期的に活動ができる水辺の環境を確保できること。  
(※活動場所の使用許可が取れていること)

#### ③ 器材・備品の保管場所

B&G 財団から配備した活動器材を保管できる場所が確保できること。

#### ④ スタッフ

組織に、活動に係る運営・指導ができ、財団との事務連絡が可能なスタッフが計2人以上（成人である代表者含む）いること。

#### ⑤ 「B&G●●サポーター」の名称で周知・活動できること。

※母体団体名を変更する必要はありません。

【登録団体例】学校、サークル、地域クラブ、任意団体、一般財団法人、一般社団法人、公益財団法人、公益社団法人、社会福祉法人、特定非営利活動法人、自治体、民間団体

### (2) 申請期間

2025年3月12日（水） ～ 5月30日（金）

### (3) 申請書類

- ① 別途申請書類一式 活動器材新規配備申請書  
第1号様式：登録申請書鏡文（※要押印）  
第2号様式：団体情報  
第3号様式：申請調査書  
第4号様式：活動計画書（新規・拡充）

#### ② 活動の様子がわかる写真

※上記の提出書類の他に、審査に必要な書類を提出して頂く場合があります。当財団から提出依頼があった場合は速やかに提出をお願い致します。以下は提出書類の例です。

①収支決算書/予算書等（様式あり）②保有活動器材一覧表（様式あり）③水面や舟艇保管場所使用に係る同意書等④指定管理者仕様書等⑤代表者履歴書

### (4) 申請方法

公益財団法人 B&G 財団海洋センター・クラブ課（クラブ担当）宛まで、  
Eメールで提出してください。 E-mail：[center@bgf.or.jp](mailto:center@bgf.or.jp)

### 3. 選考方法

#### (1) 審査

審査については、B&G サポーター登録基準に基づき、書類選考及びヒアリングを行い、実績・計画等を総合的に判断します。

器材等については、上限 20 万円の活動器材配備の支援を行います。配備器材はおおむね3か年無償貸与（当財団と貸与契約を締結）し、貸与期間の活動実績等に応じて、貸与した器材を無償譲渡（当財団と譲渡契約を締結）します。

なお、貸与契約や譲渡契約に違反した場合は、配備器材の返却、配備に要した費用の弁償などを行って頂きます。

登録後に配備する金額の基準は以下の通りです。あくまで、申請可能金額（目安）となりますので、事業計画や活動実績等の内容によっては、配備金額を変更させていただく場合があります。

#### 【申請可能金額の基準（目安）】

配備金額	事業計画日数及び人数	
	活動日数	計画人数
上限 20 万円	5 日以上	100 人以上

※申請書類第4号様式にて、上記の根拠となる計画（日数・人数）を提出してください。

※活動規模によっては「B&G 海洋クラブ」への登録を推奨する場合がございます。

#### (2) 審査～器材配備までの流れ

申請受付からのスケジュールはおおむね以下のとおりです。

時期	項目	内容
6月～7月	書類審査	申請書類等による書類審査
7月～8月	ヒアリング	電話またはオンライン（必須） ※現地視察を行う場合もございます。
9月頃	審査結果	決定後、登録に係る各種手続きを行います

登録が決定したら・・・

時期	項目	内容
10月	器材・備品の配備手続き	希望する活動器材等を当財団が購入・配備
11月～ 12月	発注	提出された見積書を比較し、財団が業者へ器材を発注いたします
2月	オンライン説明会	B&G サポーターの活動開始に向け、事務手続き等の説明会を行います
3月	器材・備品の納品完了	業者から登録団体へ器材が納品されます

B&G サポーターとしての活動開始！

## 4. B&G サポーターとして登録された後

B&G サポーターとして登録が決定した後、当財団とともに青少年の健全育成や地域住民の健康づくりのために、各種事業を共に推進していただきます。

下記(1)(2)については、登録後に必ず実施するものとして、活動計画書(第4号様式)にもご記載ください。

### (1) 事務関係

- ① 活動人数・日数の報告  
会員サイトを通じて、月に1回活動人数と日数を報告
- ② 活動報告書の提出  
所定の様式で、毎年3月頃、1年間の活動についての報告

### (2) 実践活動

- ③ 水辺の安全教育プログラムの実施(年3回以上)  
マリンスポーツや水辺の活動を安全に楽しく提供するため、B&G財団では、水辺の安全に関する教育を啓発しています。「水辺の安全教室」としてプログラム化されており、各サポーターでも活動や事業と同時に実施し、報告してください。<https://www.bgf.or.jp/safetyprogram/>
- ④ 「海の日」にちなんだイベント等の開催  
「海の日」または近辺日時で、「海の日」にちなんだ「体験会」や「観察会」の実施し、報告してください。
- ⑤ 海洋ごみ削減に向けた清掃活動の実施(年1回以上)  
(海ごみゼロフェスティバルへの参画)  
海洋性レクリエーションと密接に関わる水辺の環境保全、特に海洋ごみに関する知識・意識の向上を図るため、水辺等でのクリーン活動を展開を実施し、報告してください。※清掃グッズ等の支援あり  
<https://www.bgf.or.jp/activity/gomizero/index.html>

※既に登録されている団体の多くは、SNSで活動の様子や体験会の周知等をしています。ぜひ、SNSアカウントを開設し、活動状況の発信やイベント告知をしてください。

### (3) その他の各種支援

- ・財団が推進する各種事業に参画頂く場合、事業内容に応じて費用の一部を助成、必要な資材の提供や器材のレンタルが可能な場合があります。
- ・ヨット、カヌー、セイルボード、SUP、ロープワークなど、子ども達の指導に役立つ指導者マニュアルを提供しております。

## 5. その他

### (1) 個人情報の取り扱い

申請者の個人情報については、本審査選考および助成の目的にのみ使用し、第三者へ提供・預託することはありません。

#### —お問い合わせ—

B & G財団 事業部 海洋センター・クラブ課 (クラブ登録担当)  
Tel : 03-6402-5314 Fax : 03-6402-5315  
E-mail : [center@bgf.or.jp](mailto:center@bgf.or.jp) ホームページ : <http://www.bgf.or.jp/>

# 参考：器材例

紹介例以外の器材も申請可能です

## 舟艇器材



レクリエーションカヌー



SUP



OPヨット



ハンザ級ヨット (障害者用ヨット)



車いすで海にも入れる  
ビーチ用車いす



複数人で乗れるBIG SUP



子供用サーフボード  
(ニッパーボード)



ウインドサーフィン



ネイビーブルー



レッド



カモ



ライフジャケット



救助艇



ランチャー



熱中症対策

## 浮き桟橋・障害者対応器材など



PKフロート ※簡単に増設可能



巻取り式スロープ



ピックアップ  
トラッククレーン

## その他



野外障害者対応トイレ



可動式ラック

## 遊具類など



アクアボール



バナナボート



水上トランポリン



水上浮き島



トーイングチューブ



水上スライダー



船外機



簡易トイレ



大型テント



簡易シャワー